



# 「命に会う」学校だより キーワードは「共育」

令和4年9月号 発行責任者 校長 倉本 樹

学校HP <https://minamisho.fuchu-town.ed.jp>

## みんなのうた9月号 「2学期スタート! さあ、学校モード“ON”!

コロナウィルスの感染拡大が収束しない中、9月1日から2学期が始まります。先の見通しがたちにくい現状ではありますが、子どもたちが前を向いて、元気いっぱいな学校生活が送れるよう取り組んでまいりますので、引き続き保護者や地域の方々、どうかあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



夏季休業中、プログラミングキットを使い、ICTを活用した授業について研修しました。

さて、2学期も様々な場面を通して、学校教育目標である『自分が学ぶ みんなと学ぶ〜かしこく やさしく たくましく〜』の実践を目指していきます。具体的には“自分から進んで学ぶ”“自分や友達を大切にする”“根気強くチャレンジする”力をつけていきます。そのためには、少しでも早く心と体のスイッチを“お休みモード”から“学校モード”に切り替えて落ち着いて頑張ることが大切です。そして行動できたこと頑張ったことについてはご家庭でも必ず具体的にほめてやっていただきたいと思います。

それでは2学期もどうかよろしくお願いいたします!

校長 倉本 樹

## 1学期終業式 児童代表の言葉 「1学期がんばったこと」 3年3組 岩戸 結衣

私が1学期にがんばったことは3つあります。1つ目はリコーダーですリコーダーは、いろいろな音があって、音を出すのが難しいです。今、練習する中で一番難しいのは「ソ」です。わけは、裏穴と表の穴3個おさえないといけないので、きれいな音を出すのが難しいからです。だから、もっと練習して上手に音を出せるようになりたいです。他の音も、もっと上手になりたいです。2つ目は、わり算や余りのあるわり算です。わり算を習った時、最初はわけが分からないと思いました。でも、宿題をやっていくうちにやり方がだんだん分かってきて、今やっている余りのあるわり算もけっこうできるようになりました。たまにつまずく時もあるので、完璧に覚えたいです。3つ目は、体力テストです。その中で一番難しかったのは、反復横跳びです。わけは、腰を少し下げて速く動くのが難しいからです。私は一番反復横跳びが苦手なので、たまに家で練習していました。すると、速く動けるようになったので、うれしかったです。

私は1学期にがんばったことは3つだったけど、2学期、3学期はもっとがんばったことを増やせるようにしたいです。

## 2学期始業式 児童代表の言葉 「2学期にがんばりたいこと」 5年2組 平柿 美奈

私が2学期にがんばりたいことは、思いやりの心をもつことです。わけは、2年生に掃除のやり方を教える時、2年生がちゃんとしていなかったら最初は、「ちゃんとしてよね。」という感じで優しい声で言うけど、何回言っても直せなかったら、「何でちゃんとしてないの。」と、問いつめるような、責めるような言い方をしてしまうからです。いくらその2年生が良くなくても、きつい言い方をしたら、やる気がなくなっていくということに気付いたからです。それに、何かといつも私は、誰に対してもきつい言葉を使っているのではないかとも思ってきたからです。

誰に対しても思いやりの心をもつと、相手も嫌な思いをしないし、私も嫌な思いをしなくていいので、これからも気をつけて、この言葉は言っているのだからと一度考えて、思いやりのある言葉を使い、相手を思いやれるようにしていきたいです。



## 毎日持ち帰る学習用具、置いておいてもよい学習用具について

教科書やその他教材等は、宿題等の家庭学習に役立てるため、通常は持ち帰るものがあります。しかし、授業で用いる教科書や学用品が過重になることで、身体の健やかな発達に影響が生じかねないこと等の懸念や保護者の方から配慮を求める声が寄せられていることから、本校では、何を児童に持ち帰らせるか、また、何を学校に置くこととするかについて、児童の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等を考慮して検討しました。2学期からは下記のようにしていきますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

### ★★持ち帰るもの★★

国語科・算数科・社会科・理科・生活科の教科書とノート

宿題で使うもの

絵の具道具→使った後は持ち帰って洗う

習字道具→使った後は持ち帰って洗う

これら以外は、学校に置いておいてもよいことにします。  
(学年の学習状況によって、その都度変わります。)

# 学校評価アンケート結果【速報】



夏季校内研修（外国語）、犯罪防止教室（教員対象）の様子



児童・教員アンケート	a 命の教育の充実		b 読書活動の推進		
	主体的な児童を育てることを意識した発言に取り組んでいる。 <b>教員</b> <p>● そう思う ● どちらかといえばそう思う ● どちらかといえばそう思わない</p>		【1,2年】学習を通して、命は大切だと感じることができた。【3,4年】学習を通して、命の大切さと自分の生き方について考えることができた。【5,6年】学習を通して、自分の生き方について考え、言葉や行動に表すことができた。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>		②じぶんからすすんで本をよんでいる。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>
	c 生徒指導体制の確立		d 体づくり		
	同じ学年のなかまと話をしたり、一緒に何かをがんばったりするのは楽しい。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>		たてわりで、掃除をしたり遊んだりするのは楽しい。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>		わたしたちの体をつくったり、健康に元氣よくすごしたりするために、食べることは大切だと思う。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>
	e 信頼される学校づくり		7月に実施した児童・保護者アンケートの結果です。保護者の皆様には、約500件の回答をいただきました。ありがとうございます。学校の教育活動の全項目に9割を超える肯定的評価をいただき、感謝申し上げます。 児童の回答で最も割合が高かったのは、同学年の仲間との関わりでした。コロナ禍でも工夫しながら、命や心のつながりを大切にしたい取組を進めていきたいと思っております。アンケート結果をもとに、本校の成果と課題・改善方を分析し、2学期以降実践していきます。		
⑥学校（がっこう）に来るのは、たのしい。 <p>● よくあてはまる ● まあまああてはまる ● あまりあてはまらない ● あてはまらない</p>					



保護者アンケート	a 命の教育の充実		b 読書活動の推進		c 生徒指導体制の確立	
	「命の教育」は、子供たちが命についてや、自分の生き方について学べる教育だと思う。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>		学校は、読書活動の充実をめざした教育環境を整えている。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>		縦割り活動（掃除、縦割り班遊びなど）は、お互いの違いを認め合うのに効果的だと思う。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>	
	d 体づくり		e 信頼される学校づくり			
	学校は、子供たちの安全や健康を第一に考えながら、体づくりや食育に取り組んでいると思う。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>		南小の教育方針や教育活動には、満足している。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>		保護者として、また南っこサポーターとして、教育活動などに積極的に参加したいと考えている。 <p>● そう思う ● だいたいそう思う ● あまりそう思わない ● そう思わない</p>	

